

# エコアクション21 環境活動レポート



株式  
会社

西野造園

平成27年10月1日～平成28年9月30日

第2版作成日

平成29年1月10日

# I 環境方針

## 〔環境理念〕

株式会社西野造園は、生活環境を保全・創造する事業活動を通じ、緑に関する知識と技術力をもって、地域に緑の大切さを広く啓発し、積極的に環境保全活動に取り組む企業を目指します。

## 〔基本方針〕

当社は、環境理念に基づいた環境経営システムを構築し、組織全体で環境への配慮と事業活動が与える環境負荷の低減に努めます。そのために、下記の取組みを実行することによって、継続的な改善と環境汚染の予防に努めます。

1. 環境負荷の低減と環境保全活動への取組み
  - 1) 省エネルギー活動を推進し、CO2の削減に努めます。
  - 2) 産業廃棄物の収集運搬業務において、適正処理の確保に努めます。
  - 3) 省資源化及びリユース、リサイクルを推進します。
  - 4) 水の効率的利用及び日常的な節水に努めます。
  - 5) 化学物質使用量を抑制、管理します。
  - 6) 環境に配慮した物品等を購入、使用します。
  - 7) 環境配慮工事の提案・実践に努めます。
  
2. 環境関連法規制等の遵守  
環境関連の法規制等を遵守し、法規制に対し責任・信頼感のある企業を目指します。
  
3. 環境コミュニケーションの積極的实施  
環境活動レポートを公開し、利害関係者とのより良いコミュニケーションを実践し、企業の社会的責任を果たします。また、全従業員にこの環境方針及び必要事項を周知し、体系的な取組みを目指します。

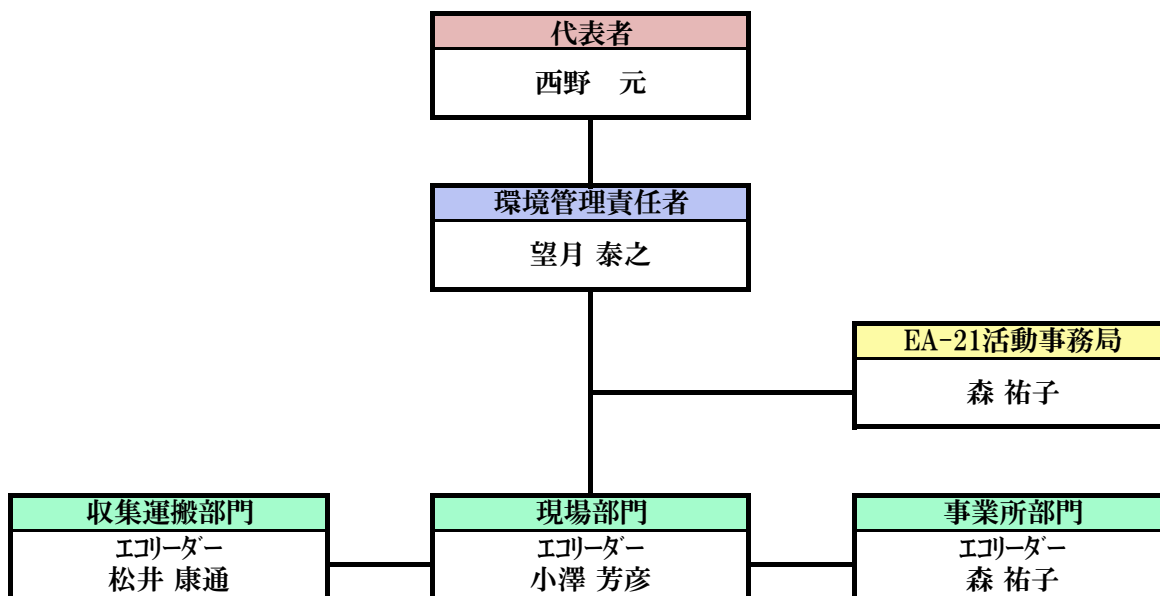
平成27年7月4日 制定

株式会社西野造園  
代表取締役 西野 元

## II 会社概要

1. 事業所名及び代表者名 株式会社西野造園  
代表取締役 西野 元
2. 所在地 (本社) 〒422-8076 静岡県静岡市駿河区八幡4丁目1番15号  
(資材置場) 静岡県静岡市駿河区有東1丁目7-15  
(苗圃) 静岡県静岡市葵区新聞1358-1
3. 環境管理責任者及び連絡先 環境管理責任者 望月 泰之  
連絡担当者 望月 泰之  
TEL 054-283-3131 FAX 054-285-3231  
E-mail [nishino@zoen.co.jp](mailto:nishino@zoen.co.jp)
4. 従業員数 20人
5. 事業活動の内容 造園・土木工事  
植栽等管理
- 建設業許可  
許可番号 静岡県知事許可(特-24)第1393号  
建設業の種類 造園工事業/土木工事業/とび・土工事業
  - 産業廃棄物収集運搬業(登録対象外)  
許可番号 静岡県 第02201113666号  
有効年月日 2014/9/27~2019/9/26  
許可品目 廃プラスチック類、金属くず、  
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、  
がれき類、紙くず、木くず、繊維くず 以上7品目  
許可車両 2tダンプ 3台 4tトラック 1台  
3tダンプ 1台 2tハッカー車 1台 計6台  
※積替え及び保管行為を除く
6. 事業規模 設立年月日 昭和50年1月9日(創業:大正12年1月)  
資本金 2,000万円
- |            | 単位  | 40期<br>H25.10/1~H26.9/30 |
|------------|-----|--------------------------|
| 売上高        | 百万円 | 292                      |
| 産廃収集運搬受託実績 | t   | 0                        |
| 従業員数       | 人   | 20                       |
| 事務所面積      | m2  | 193.34                   |
| 資材置場面積     | m2  | 249.54                   |
| 圃場面積       | m2  | 1356.0                   |
7. 事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで
8. 認証・登録の対象範囲 活動: 全事業活動

### III 体制組織



担当	役割・責任・権限
代表者	① 環境方針の作成と従業員への周知 ② 環境への取組を実施するために必要な経営資源の準備及び投入 ③ 全体の評価と見直し ④ 環境管理責任者の任命
環境管理責任者	① 環境負荷・環境への取組の自己チェックの実施 ② 環境目標の達成状況取りまとめ及び必要な是正処置を行う ③ 環境マネジメントシステム運用状況を代表者に報告する
EA-21活動事務局	① 環境管理責任者の補佐 ② EA-21における文書の作成、記録の管理 ③ 法規制最新版の管理
部門責任者	① 環境計画の実施と、記録の管理 ② 問題点の把握と是正の実施 ③ 各担当者の教育・指導

## IV 環境負荷の実績と目標

環境負荷の実績 (前年度対比)

項目	単位	41期	42期	増減率 %	評価	
		H26.10.1 ~ H27.9.30	H27.10.1 ~ H28.9.30			
二酸化炭素排出量	k g -CO <sub>2</sub>	59509	45499	-23.5	○	
事務所でのCO <sub>2</sub> 削減	電力	k W h	18,439	15,341	-16.8	○
	都市ガス	m <sup>3</sup>	65	55	-15.3	○
車両・重機での CO <sub>2</sub> 削減	ガソリン	L	10,000.31	7,912.18	-20.8	○
	軽油	L	10,284.88	7,452.69	-27.5	○
一般廃棄物処分量	k g	4,810	1,534	-68.1	○	
産業 廃棄物	切枝・刈草 (焼却)	k g	69,780	62,410	-10.5	○
	切枝・刈草 (堆肥)	k g	244,863	343,657	+40.3	
	リサイクル率向上	%	71.5	81.8	+14.4	
水道使用量の削減	m <sup>3</sup>	104.5	77	-26.3	○	
グリーン購入率向上	%	38	39	+2.6	○	
環境コミュニケーション及び社会貢献	—	実施	実施	継続		

\* 電力のCO<sub>2</sub>排出係数は中部電力㈱の0.486kg-CO<sub>2</sub>/kWh(2015年)を使用。

\* ガソリン使用量は仕事量によって増減するが、今後もエコドライブなど推進しCO<sub>2</sub>削減に努める。

\* 産業廃棄物はリサイクル率向上を目標とする。

\* 今後グリーン購入については、建設資材も検討し購入率向上に努める。

環境負荷の目標と実績

項目	単位	40期	42期		目標に対する 評価	
		基準年	目標	実績		
二酸化炭素排出量	k g -CO <sub>2</sub>	56994	51437	45499	○	
事務所でのCO <sub>2</sub> 削減	電力	k W h	18254	16474	15341	○
	都市ガス	m <sup>3</sup>	67	60.5	55	○
車両・重機での CO <sub>2</sub> 削減	ガソリン	L	9589	8655	7912.18	○
	軽油	L	9723.98	8776	7452.69	○
一般廃棄物処分量	k g	2197	1983	1534	○	
産業 廃棄物	切枝・刈草 (焼却)	k g	115470	104212	62410	○
	切枝・刈草 (堆肥)	k g	332804	300356	343657	○
	リサイクル率向上	%	74.2	77.6	81.8	○
水道使用量の削減	m <sup>3</sup>	125	112.9	77	○	
グリーン購入率向上	%	18	18.9	39	○	
環境コミュニケーション及び社会貢献	—	実施	実施	実施	実施	




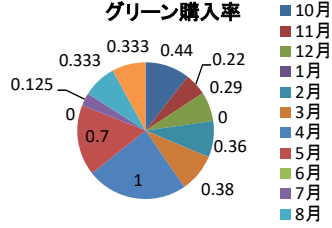




## VI 環境活動計画の取組結果とその評価 次期の取組内容

目標	計画	担当	実績	評価	次期の取組内容
電力  -5%	・空調温度の適正化 (冷房28℃ 暖房22℃)	杉山	 啓発ポスターを見やすいものに変更 前年度よりマイナス16.8% (マイナス115,788円) 使用量(使用料金)が減った	○	外気が温かい日中はエアコンを消す等、無理のない範囲で空調管理に努める
	・不要照明の消灯			△	休憩時は消灯に協力してもらう。又、不必要についている電源タップの個別スイッチは、気づいた人が速やかに消す
	・エアコン、照明等定期的清掃			△	12月と5月に定期清掃を行う
	・PC、OA機器等未使用時の電源OFF			△	省電力設定だけに頼らず、シャットダウンの習慣をつける
都市ガス  -5%	・冬場の使用が多いため夏場は削減の徹底を図る	鈴木	 前年度よりマイナス15.3% (マイナス4,059円) 使用量(使用料金)が減った	○	使用頻度が高い冬場の点検・手入れにより、異常がないかを早期に見つける
	・食器を洗うときは設定温度を低くする			○	継続して温度設定内で使用する
ガソリン・軽油  -5%	・アイドリングストップ	小澤	  毎月の使用料と前月差を把握し、問題点を迅速に見つけることができた	○	公道上においてもアイドリングストップの習慣づけが出来るようにしたい
	・定期的な車両点検			×	安全運転管理者は点検表を作成し、社員に徹底させる
	・エコドライブの推進			○	定着しつつあるエコ運転をさらに継続させる
	・効率的な運行経路の選択			△	工事担当者による安全教育で作業員への周知を徹底する



目 標	計 画	担当	実 績	評価	次期の取組内容
一般廃棄物  -5%	・ 分別の徹底及び適切な処分	事務	 <p>コピー機を新しくした。以前にはなかったプリント確認機能により、ミスプリントが減った</p>	○ 分別収集は、分類しやすい処分場所を新設する	<p>△ 分別する場合、圧縮・減量に努める</p> <p>△ DMファックスは断りの連絡を行う</p> <p>○ 個人の記録・社内の印刷物は、今後も2 i n 1や両面印刷を行う</p> <p>○ 洗剤等に限らず、詰め替え商品のレパトリーを増やす</p>
	・ 不必要なコピー・プリントの削減			△ DMファックスは断りの連絡を行う	
	・ 2 i n 1や裏紙使用によるペーパーレス化			○ 個人の記録・社内の印刷物は、今後も2 i n 1や両面印刷を行う	
	・ 梱包材の再利用			△ 分別する場合、圧縮・減量に努める	
	・ 詰め替え型商品の購入			○ 洗剤等に限らず、詰め替え商品のレパトリーを増やす	
産業廃棄物  +5% (リサイクル率向上)	・ 作業ミスによる廃棄量の削減	現場 責任者	 <p>マンIFESTによる適正管理で、建設副産物リサイクル率向上に努めた</p>	△ 設計値プラスアルファは、経験のある者の意見を取り入れる	<p>○ 現場担当者は工事終了とともに必ず、マンIFESTを集計する</p> <p>○ 今後も最終処分を減らし、再利用率をあげる努力をしたい</p> <p>○ 再利用率向上で廃棄物排出量の削減をめざしたい</p> <p>○ 今後もマンIFESTによる適正管理をしていきたい</p> <p>○ 継続して社内の整理整頓に努める</p>
	・ マンIFESTによる適正管理			○ 現場担当者は工事終了とともに必ず、マンIFESTを集計する	
	・ 切枝・刈草（焼却）の適正処理			○ 今後も最終処分を減らし、再利用率をあげる努力をしたい	
	・ 切枝・刈草（堆肥）の適正処理			○ 再利用率向上で廃棄物排出量の削減をめざしたい	
	・ 建設副産物リサイクル率向上に努める			○ 今後もマンIFESTによる適正管理をしていきたい	
	・ 資材の整理整頓			○ 継続して社内の整理整頓に努める	
			 <p>棚を購入・設置し、資材の整理整頓に努めた</p>		

目 標	計 画	担当	実 績	評価	次期の取組内容
水道使用量  -5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節水ポスター掲示</li> <li>・水漏れの点検</li> </ul>	鈴木	 <p>啓発ポスターを張り節水を呼びかけた結果、前年度よりマイナス26.3%（マイナス1,925円）使用量（使用料金）が減った</p>	<p>○</p> <p>△</p>	<p>掲示物は見慣れてしまうので、ある程度の期間で新しいものと取り換える。洗濯はまとめ洗いする。</p> <p>1月と7月に行う</p>
グリーン購入  +5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に優しい資材等の情報収集</li> <li>・事務用品等グリーン購入の検討</li> </ul>	森	<p>グリーン購入率</p>  <p>10月 0.125 11月 0.333 12月 0.44 1月 0.22 2月 0.29 3月 0 4月 0.36 5月 0.7 6月 0.38 7月 1 8月 0.36</p> 	<p>△</p> <p>○</p>	<p>もっと多くの建設資材でのグリーン購入対象商品を探し、現場と情報を共有する</p> <p>今後も比較検討を行い、購入品を決定する</p>
環境コミュニケーション 及び社会貢献  実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に喜ばれる活動</li> </ul>	松井		<p>○</p>	<p>保育園児との花苗植付・道路等清掃・イベント参加など、今後もボランティア活動に協力し、みどりの保全及び緑化推進に努めたい</p>

## VII 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

1. 当事業所に適用される環境関連法規等の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

遵守状況確認日 平成28年11月20日

環境関連法規等名称	適用内容又は規制基準値	備考	遵守状況
建設リサイクル法	建設副産物のリサイクル	工事施工計画書 工事完了届	○
廃棄物の処理及び清掃 に関する法律	産業廃棄物収集運搬及び 処分業者との委託契約	契約書の締結	○
	産廃収集運搬業許可の更新	許可証の有効期限 (2019/9/26)	○
	マニフェストの管理・保管	D票/E表の返却・5年間	○
	マニフェストの期間内返却	90日以内又は180日以内	○
	マニフェストの年間集計と 静岡市長への報告	毎年6月30日までに提出	○
	廃棄物の飛散防止	車両荷台へシートを被わせる 及び過積載の禁止等	○
道路交通法	安全運転の義務	エコドライブに努める	○
家電リサイクル法	特定電化製品の適正な引渡し	販売店又はメーカーにて (有料) 処分	○
国土交通省排ガス 3次規制	排出ガス対策型建設機械	バックホウ・発電機など	○
PCリサイクル法	OA機器の適正な引渡し	販売店又はメーカーにて (有料) 処分	○
自動車リサイクル法	引取業者への引渡し	リサイクル料金の支払い	○
農薬取締法	対象外への飛散防止	静岡県農薬管理指導士	○
	在庫保管状況	管理記録簿の確認	○
グリーン購入法	環境物品等の購入に努める	購入記録	○
静岡しみどり条例	積極的にみどりの保全及び緑化 の推進に努める	市が実施するみどりの保全及 び緑化推進に関する施策に協 力する	○

2. 関連機関からの違反指摘及び利害関係者からの違反指摘、訴訟等の受付は  
過去3年間にわたりありませんでした。

## VIII 代表者による全体評価・見直し結果表

作成日：平成28年11月30日

見直しに必要な情報	
項目	確認（必要に応じて評価・コメント記載）
① 環境方針	<input checked="" type="checkbox"/> 問題なし
② 環境目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組む
③ 環境活動計画及び取組実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組む
④ 外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> 問題なし
⑤ 環境関連法要求一覧及び順守状況	<input checked="" type="checkbox"/> 問題なし
⑥ 問題点の是正・予防処置実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組む
⑦ その他	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急事態対応訓練の実施

全体評価と見直し		
見直し項目	見直しの有無	「有」の場合の指示事項等
① 環境方針	有 <del>無</del>	
② 環境目標及び目標達成状況	<del>有</del> 無	今後過去3年間の実績を目安に基準値を変更する
③ 環境活動計画	有 <del>無</del>	
④ 環境に関する組織	有 <del>無</del>	
⑤ その他のシステム要素	有 <del>無</del>	
⑥ その他（外部への対応等）	有 <del>無</del>	
<p>【全体評価・コメント】</p> <p>環境活動を開始して1年が経過しました。今回目標を達成することが出来たのは、全社員が日々の就労で、少しでも環境に対する意識があったからでないと高く評価します。今後、工事等受注量の増減などを考慮して3年間の実績を目安に、無理のないよう環境活動に取り組んでいきたいです。</p>		

平成28年11月30日  
株式会社西野造園  
代表取締役 西野 元